

慣用句

慣用句が正しく使われている方に○をつけま

しょう。

①

ア. 先生の話、うわの空で聞いた。

イ. そんな話なら、うわの空のことだ。

②

ア. かゆい所に手がとどくような世話をする。

イ. かゆい所に手がとどくような手の長さ。

③

ア. 良い考えが、水のあわのようにうかんだ。

イ. 苦勞が水のあわになってしまった。

④

ア. ねこの目のように光りかがやく。

イ. ねこの目のように気分の変わる人だ。

⑤

ア. せきを切ったように泣きだす。

イ. ひどいので、せきを切った。

①

②ア

③イ

④イ

⑤ア